

(様式1)

令和4年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県新川文化ホール 文化振興課

2 施設所在地
魚津市宮津110

3 施設設置年度
平成6年度

4 設置目的
県民の文化の向上と芸術の振興を図ることを目的とする。

5 施設概要

①建物の構造 鉄筋コンクリート造(地下2階地上4階)
②敷地面積 73,024㎡(富山県部分18,860.03㎡、魚津市部分54,163.97㎡)
③建物面積 12,797㎡(富山県専用部分8,195㎡、魚津市専用部分3,590㎡、共有部分1,012㎡県、市1/2)
(地下2階675㎡、地下1階379㎡、1階7,117㎡、2階3,636㎡、3階920㎡、4階47㎡、R階23㎡)
④施設内容 県所有 大ホール(1,186席)、小ホール(297席)、リハーサル室(249㎡)、練習室(5室)、駐車場の一部
市所有 展示ホール(842㎡)会議室(7室)、和室(3室)、常設展示室、イベント広場、駐車場の一部
⑤開設 平成6年11月
(当該施設は魚津市との共同設置施設であり、施設は富山県所有分、魚津市所有分、共有分で構成されている。)

6 指定管理者
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間
5年
平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人)

H30	R1	R2	R3	R4
176,982	148,710	122,935	125,161	165,629

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H30	R1	R2	R3	R4
28,389	25,911	12,033	24,144	29,612

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H30	R1	R2	R3	R4
29,777	30,274	30,274	30,274	30,274

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止・延期されていた催事等が開催されるようになり、大・小ホールを含む全ての施設で利用日数・収入とも増加した。
・令和3年度と比較し、利用料金収入は、5,468千円、文化ホール全体の利用者数は約40千人の増加であった。

(2) サービス向上に向けた取組み

・ホール利用者に高度な舞台技術を提供できるよう舞台音響・舞台照明の技能資格を持つ職員を配置している。
・ユニバーサルサービス講座を受講し高齢者や体の不自由な方への介助技術を学んだサービスケアアテンダント資格者を配置し、接客に当たっている。
・利用料金やチケット代金の支払方法として、現金、銀行振込のほか、平成26年度からクレジットカード、平成29年度から電子マネー、令和2年度から二次元コード決済を導入し、利便性の向上を図っている。
・平成30年度に更新した独自のチケット販売システムを利用し、各種イベントチケットのコンビニエンスストアでの決済・発券に対応している他、コロナ禍においても安心してコンサート等を鑑賞できるよう、チケットに入場者が連絡先を記入する欄を設けるサービスを、令和2年度から実施している。
・地域に開かれた文化施設として来館者が音楽芸術に親しめるよう、充実した音楽芸術関連の図書を自由に閲覧できるコーナーとソファをロビーに配置した。
・公共交通機関で来館される方のために主催事業開催日に交通サービス「シャトルタクシー」を運行した。(令和3年度からインターネットによる予約に対応)

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・令和2年度に県が整備した有線LANとデジタル配信設備を活かし、館内全域でインターネット環境とLANケーブルを無料で利用できることを広報することで、オンライン会議等の利用を促進した。
・平成26年度からホームページにリアルタイムな施設予約状況を掲載している。
・文化教室などの定期利用の募集や会館独自の併用割引などの利用料金割引制度の広報を行っている。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	施設利用者/通年(アンケートBOX設置) 事業観覧者/入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	施設利用者：101件、事業観覧者：2,768人
結果	施設利用者：満足72%、事業観覧者：満足88%
結果を踏まえた改善事項	概ね満足されている接遇や清掃は更に向上させるとともに、空調等に関する不満の解消に向け、計画的な修繕に努めている。

②その他利用者の声を反映させる取組み

・支援団体（新川文化ホール振興協議会、ミラージュホール・クルー）の会合時における要望や意見の聴取
・ホームページ上に「ご意見箱」を設け、意見や評価の収集している。

③主な苦情と対応

夜間利用の際、駐車場までの足元をもう少し明るくして欲しい。⇒地盤沈下による段差を解消する修繕を施工すると共に、正面入口屋外に足元を照らす太陽光充電人感センサー外灯(計12灯)の新設し、利用者の安全確保に努めた。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定め、職員に周知を図り、適正に個人情報を取り扱っている。

(6) 関係団体との連携

新川文化ホール振興協議会、ミラージュホール・クルーとの情報共有に努めた他、新川地区の文化施設及び関係行政との連携を図り、地域住民のニーズに合わせた事業を開催した。

(7) 施設・設備の維持管理

専門業者による保守点検とは別に、職員による自主点検を行うなど適正に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・ 舞台機構の点検チェックリスト等を作成し日頃から安全点検を徹底した。
・ 非常時のマニュアルや連絡表を作成するとともに、防災訓練の実施や各種機器の点検なども着実に実施した。
・ 新型コロナウイルス感染症予防対策として、館内に、注意喚起のピクトサイン掲示、非接触体温計と手指消毒用アルコールと県備品の空気清浄機等を設置した他、空調の外気取込量の増加、ドアノブ等の消毒清掃、非接触式体温計・ホール座席使用制限案内札・飛沫感染防止用アクリル板の無料貸出などを行った。
(3/13 (月) からはマスクの着用を来館者個人の判断とした。)

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	1
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・ 二次元コード決済サービスやインターネットを利用した申込みなど、社会情勢に合わせた利用者サービスの向上に引き続き取り組まれない。
・ 状況に合わせた新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、利用者が安心・安全に利用できる施設環境、利用者目線に立ったきめ細かいサービスを提供し、新規利用者を開拓するなど利用促進に取り組んでもらいたい。
・ 開館から28年が経過し老朽化が目立つ施設設備については、利用者の安全性確保を第一に日常点検、保守点検に当たり現状を把握するとともに、県への報告・連絡を密にし、今後の改修・修繕に向け適切な対応に当たってほしい。
・ 協力団体との連携を引き続き図りながら、県民のニーズを反映した魅力ある企画事業を展開し、より一層県民に親しまれる施設運営に取り組んでもらいたい。

別表 富山県新川文化ホール

	大ホール	小ホール	リハーサル室	練習室
30年度	61%	54%	50%	64%
元年度	56%	43%	57%	55%
2年度	27%	28%	26%	45%
3年度	48%	46%	52%	66%
4年度	53%	54%	53%	75%